

東北大学東北アジア研究センター共同研究  
「近世・近代における内陸アジア遊牧民社会の構造的特質とその変容に関する研究」  
平成 26 年度第 2 回研究会プログラム

日時： 平成 26 年 12 月 7 日 日曜日 13:30～18:00

会場： 東北大学川内北キャンパス 川北合同研究棟 4 階 会議室 (436 号室)

内容：

講演 鈴木 仁麗 (明治大学) (13:30~14:30)

「満洲国のモンゴル統治—国際環境と「内政」の課題—」

(休憩)

報告 1 バトツェンゲル・ナツァグドルジ (モンゴル科学アカデミー歴史研究所) (14:50~15:30)

“Хонгоройн хиргисийн харьяаллын тухай товч өгүүлэх нь (ホンゴロイ・キルギスの所属に関して)”

報告 2 包 呼和木其爾 (東北大学環境科学研究科) (15:30~16:10)

「清代内モンゴル・ハラチン地域における盗賊問題と地域秩序：盗賊バイリング、メイレセンゲの捕縛令を事例に」

(休憩)

報告 3 矢口 啓朗 (東北大学大学院文学研究) (16:30~17:10)

「1830 年代のシリア危機におけるオスマン帝国に対するロシアの関与」

討論 (17:10~18:00)

※入場無料・聴講自由

※研究会終了後には懇親会を予定しております。皆様ふるってご参加ください。

会費：3500 円 (学生は 2000 円)

【問い合わせ先】東北大学東北アジア研究センター

〒980-8576 仙台市青葉区川内 41 番地

電子メール ; horiuchi@cneas.tohoku.ac.jp

(堀内香里)